

沼津西ロータリークラブ



2024～2025 年度・クラブテーマ

「Try It Now」やってみよう

会 長 鈴木 和憲 / 幹 事 久松 但

会長挨拶

● 会長 鈴木 和憲



4 クラブ合同例会閉会の挨拶

沼津北ロータリークラブ主催の 4 クラブ合同例会を楽しんでいただけましたか。

本来であれば次年度の当番は、沼津西ロータリークラブであり次次年度が沼津柿田川ロータリークラブの順番ではありますが、次次年度に沼津柿田川ロータリークラブはガバナー補佐の年度となり、IM も控えていることから、合同例会もとなると大変ではないかと相談を受け 4 クラブ会長・幹事で話し合い、次年度と次次年度の役割を、入れ替えて、次年度に沼津柿田川、次次年度に沼津西の主権に変更して 4 クラブ合同例会を開催することになりました、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、これをもって 4 クラブ合同例会をお開きといたします。ありがとうございました。

第 1513 回 第 34 巻 12 号 2024 年 10 月 8 日

■■本日のプログラム■■

沼津 4 クラブ合同例会

■10月のプログラム■

1514 回 12:30	合同奉仕作業報告
10 月 17 日(木)	会長・幹事 理事会⑤
10 月 24 日(木)	裁量休会
1515 回 12:30	外部卓話 沼津観光協会
10 月 31 日(木)	石原俊雄様

例会場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37

アクアガーデン迎賓館沼津

TEL 055-920-5200

事務局 久松会計事務所内

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600

E-mail: numawestrc@gmail.com

例会日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 名古 良輔 / 編集者 本村文一

出席報告 会員数 21 名

例会	会員数	出席数	出席率
1513 回	19 名	14 名	73.68%

●欠席者(5 名)

羽切勝利、本村文一、小野洋子、重光 純
下田朗弘

●他クラブへの出席者

鈴木和憲 (10/5 会長幹事会)

●スマイル報告

1.鈴木和憲、2.久松 但、3.杉山真一：

本日は、よろしくお願ひ致します

幹事報告

1.他クラブの例会変更等

①沼津 RC

10/11(金) 10/8(火)合同夜間例会へ変更

MU：11:30-12:30 於：沼津リバーサイドホテル

10/18(金) 休会 MU：無し

②富士山吉原 RC

10/10(木) 夜間例会に変更 MU：無し

10/17日(木) 休会 MU：無し

③沼津北 RC

10/15(火) 祝日週休会 MU：11:30-12:30 於：沼津
リバーサイドホテル

④沼津柿田川 RC

10/9(水) 8日(火)の合同夜間例会へ変更 MU：無し

10/23(水) 第4週目の為例会は無し MU：無し

10/30(水) 第5週目の為例会は無し MU：無し

2.報告・連絡事項

①次週は、例会後、理事会がありますので、各理事は提案資料の提出をお願いいたします。

沼津 4 クラブ合同例会

開会挨拶



沼津北 RC 土屋 雄二郎会長

皆様こんばんは。沼津、沼津柿田川、沼津西の各 RC の皆様、ようこそいらっしゃいました。本年度この沼津 4RC 合同例会のホストを務めます、沼津北 RC 会長の土屋です。本日は、どうぞよろしくをお願いいたします。

さて、10月にはロータリーにおいて「地域社会の経済発展月間」とされています。本来は貧困地域の経済発展に主眼を置いていますが、このテーマを機に、私たちの地域の現状を振り返り、持続可能な経済成長に向けてどのように貢献できるかを再確認する機会になればと思います。

私たちが住む沼津市は、豊かな自然環境や観光資源を有していますが、これまでの経済発展の基盤は商業でした。

沼津市はその恵まれた立地条件を活かし、戦後、商業者の先見性のもとで県東部地域の商都として発展してきました。しかし、近年の少子高齢化に伴う人口減少や、若年層の都市部への流出が増え、地域経済にも影響を与えています。特に、地元産業の担い手不足や商店街の空洞化が問題視されており、地域経済の再活性化が急務となっています。

しかし、沼津市には依然として強みがあります。例えば、観光では沼津港や伊豆半島、さらにはアニメ「ラブライブサンシャイン」による観光客の増加が見られます。これらの地域資源や文化的要素をいかに持続的な経済発展へとつなげていくかが、私たちの今後の課題です。また、地元農業や水産業は全国的にも高い評価を受けており、これらの産業を基盤にした新たなビジネスや地域ブランドの確立が期待されています。

一方で、これらの発展を実現するには、地域の各分野が連携して課題解決に取り組むことが重要です。行政、企業、地域住民、そして私たちロータリアンが一体となり、新たな価値を創出するためのプラットフォームを築く必要があります。例えば、地域の若者が沼津に根付くための起業支援や、観光資源を活用した新しいビジネスモデルの構築などが考えられます。

私達ロータリークラブは、その国際的なネットワークを活かし、他地域や海外での成功事例を学び、それを沼津の発展に応用するすべを持っています。グローバルな視野とローカルな行動をバランスよく取り入れ、地域経済を強化することで、沼津市を次世代に引き継ぐことができるはずです。

この「地域社会の経済発展月間」を通じて、私たち一人ひとりが何を成し遂げられるかを考え、行動に移す時です。私は皆様と共に、沼津の未来を切り開くための活動に力を入れていきたいと考えております。

最後に、ロータリーは、さまざまな分野の職業人が集まって知恵を寄せ合い、生涯にわたる友情を培うことのできる場をつくるという、ポールハリスの夢から始まりました。本日は4クラブ併せて92名の会員の皆様にご参加をいただいております。限られた時間の中ですが、より懇親を深められ、充実した例会となりますよう、ホストクラブとして努めてまいりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

乾杯挨拶



沼津柿田川 RC 川口 尚史会長

本日は年に1度の4クラブ合同例会となっております。本日の開催にあたりご準備をしていただきました、土屋会長初め、沼津北クラブの皆様には御礼を申し上げます。

当クラブでは9月に毎年恒例の2580地区米山記念奨学生との合同奉仕事業を行い、毎年ですがテーマは交流としております。他地区の奨学生同士、他地区のロータリアンと奨学生、他地区のロータリアン同士、交流することがないかと思えます。

本日も4クラブでも何度も話をしたことある方、また名前だけは知っていても話したことはない方、話したことはあるけど名前が一致しない方、全く話をしたことがない方がいると思えます。本日は他クラブのロータリアンとさらなる友情を深めていただき、楽しい時間を過ごしましょう。



手に手つないで

懇親会 開会挨拶



沼津 RC 峯村 祐紀子会長

今晚は！ 本日は沼津4RC合同夜間例会です。ホストクラブは沼津北RCです。準備に向けて土屋会長、曾根原幹事をはじめ、皆様にご尽力頂き、感謝申し上げます。昨年は沼津RCがホストでした。コロナ禍では中断された事がありましたが、無事に開催されます事を嬉しく思います。

この合同例会は2011-2012年度からスタートし、4RCのクラブの繋がりを再確認し、交流を深める事ができます。この2011-12年度は積先生がガバナーを務められた年です。1ドルが何と76円の円高でした。この年の会報を読み返してみますと東北地方での大地震は未曾有の被害がありました。東日本大震災支援プロジェクトについてガバナー会では議論が交わされたようです。前年度の中山バスターガバナーの方針を継承し「ロータリーらしい支援を行う」ということで被災地支援を行いました。

- ・公正さ（対象になる被災者に公平に支援をする）
- ・建設的（人づくり→次世代への支援）
- ・心温まるもの（災害遺児とその家族に寄り添えるプログラム）

いつの時代にあってもロータリーは人々の心に寄り添う奉仕活動をしていると改めて感じました。10/24は世界ポリオデーです。年次募金目標5000万ドルが条件となり、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が2倍額の寄付を上乗せしてくれます。

能登半島豪雨災害復興支援も合わせましてご寄付のご協力を宜しく申し上げます。